

校長室の窓から

長門市立深川中学校

校長室だより

2021.11.2 No.26

～拝啓 この手紙 読んでいるあなたが幸せなことを願います～

3年生の合唱曲に思い出を語る



文化祭が終わりました。どの学年の発表や展示もすばらしかったと思います。保護者の皆様には、参観の入替等、感染防止対策にご協力いただき、ありがとうございました。

私の心に一番響いたのは、3年生が全員で歌ったアンジェラ・アキさんの「手紙～拝啓十五の君へ～」の合唱です。さわやかで気持ちのこもった3年生らしいハイレベルな合唱でした。

私は音楽が好きです。中学生の頃に聴いた音楽や出会った大人たちに影響を受けました。今はコ

ロナ禍により中断していますが、働き始めてからもギターの弾き語りやバンド演奏を続けています。

中学校3年生のとき、すてきな音楽教員と出会いました。その先生のおかげで、私は学校で学ぶ音楽の授業も好きになりました。音楽の美しさや表現することの楽しさを教えていただいた恩師でした。

30年後、私は恩師と再会することになります。偶然にも、彼女は私の息子の中学校に勤めていて、息子が卒業するタイミングで定年退職を迎える歳になられていたのです。

息子の最後の学年合唱。それは「手紙～拝啓十五の君へ～」でした。仕事の都合で生の演奏は聴けませんでした。私の恩師の指導の下で息子がとてもいい表情で歌っている映像を見て、思わず涙がこぼれました。「十五の僕には誰にも話せない 悩みの種があるのです」という歌詞に、まもなく十五歳になる息子の心情を思い、それでも「今を生きていこう」と繰り返すフレーズが強く、そして深く心に残りました。息子の卒業式の日には、退職を目前にした恩師に親子二代でお世話になったお礼を述べる機会があり、人の出会いの不思議さとすばらしさを感じました。

私の息子は27歳になり、大阪で働いています。コロナ禍により昨年の正月以来、我が家の空気を吸っていません。母親は早く会いたがっているようですが、私はクールな父を気取って無関心を装っています。だけど、この曲を聴くと、どうしても息子に会いたくなります。そして、親子二代でお世話になった音楽教員であった恩師のことを思い出すのです。

音楽は、過去へのタイムスリップを導く力があります。保護者の皆様にも思い出の歌があり、生徒諸君もこれからすてきな音楽に出会う機会があるでしょう。3年生の皆さんには、今回の学年合唱が、自分の中学生生活を思い起こす思い出の歌となることを願っています。すてきな合唱をありがとうございました。

【学舎の隅で】 ▼今回は私のプライベートな記事になりました。書いてみたくなったのも3年生の合唱の力でしょうか。

深川中学校区探検 その⑪

【俵山 さんざるまんじゅう 三猿饅頭】

俵山温泉は、「西の横綱」と言われている温泉です。白い猿が発見したという伝説が残っており、おみやげとして「三猿饅頭」が有名です。3匹の猿が両手でそれぞれ目、耳、口を隠している形で、「見ざる、聞かざる、言わざる」という意味があります。白あんと黒あんがあり、温泉街のお店で売られています。

